

案内

イースター（復活日）

キリスト教には、教会暦がありますが、それによると今年は4月12日がイースターでした。イースターはイエス・キリストの復活を記念する、教会暦の中で最古の祝日です。「主はよみがえられた」という信仰は、キリスト教信仰の中核です。キリストの死によって失望し、落胆していた弟子たちが、力強く立ち上がり、宣教活動を開始したのは、この信仰によるのです。またキリスト教の希望は靈魂不滅ではなく、十字架の苦悩と死を克服した復活の信仰に基づいているのです。イースターの日からチャペル正面聖壇の布（オルター・クロス）は白になっています。それは、光、喜び、勝利などを表しています。

礼拝の動画配信について

日々の礼拝について、宗教センターホームページで動画配信しております。

以下のURLにアクセスし視聴可能です

URL: https://www.aoyamagakuin.jp/post_consistency/todaysbible

QRコード▶



メンバーを募集しています

ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイア、聖歌隊、青山キリスト教学生会、コンテンポラリー礼拝学生奉仕に関心のある方は、宗教センター（agcac@aoyamagakuin.jp）までメールにて連絡ください。

「キリスト教活動のしおり」参照ください

宗教センターのホームページに「キリスト教活動のしおり」を載せました。

参照いただき諸活動について参加ください。

URL:

<https://www.aoyamagakuin.jp/wp-content/uploads/2020/04/2020christianactivity.pdf>

QRコード▶



「聖書とキリスト教文化に親しむ会」参加者募集中です！

聖書を学んでみたい方、キリスト教と他の思想、文学、時事問題等とのかかわりに興味がある方、宗教センター（agcac@aoyamagakuin.jp）までメールにて連絡ください。

集会内容については宗教センターホームページまたはポータルにて紹介します。

集会はOnlineで行います。

青山キャンパス

	担当者	タイトル	日時
聖書に親しむ会	シュエーホル	いのちの言葉： イエスの山上の垂訓と私たち	(木) 18:30～ 前期
	大島 力	「主イエスの譬え話」を読もう	(金) 12:40～13:10
	高砂 民宣	イエス・キリストとの出会い	(金) 12:40～13:10
キリスト教文化に親しむ会	シュエーホル	賛美ランチ	(火) 12:40～13:10
	高砂 民宣	キリスト教の教理を学ぶ	(水) 12:40～13:10 前期
	山本 与志春	院長！ マジ☆ラン？	(金) 12:40～13:10

相模原キャンパス

聖書に親しむ会	福嶋 裕子	詩編で祈る	(火) 12:40～13:10
	大宮 謙	ローマの信徒への手紙をみんなで読む	(木) 12:40～13:10
キリスト教文化に親しむ会	村上 広史	人生に目的ってあるの？	(火) 12:40～13:10 前期

青山学院大学・短大礼拝週報

2020. 4. 27.

5. 4.

5. 11.

No. 1, 2, 3 合併号 (臨時版)

復活節第3,4,5週

キリスト教のシンボル [1]

「炎と十字架」(合同メソジスト教会)

この十字架のシンボルは、合同メソジスト教会の公式紋章であり、キリストの十字架を聖霊の炎が包んでいる様子がデザインされています。炎は、イエス・キリストの弟子たちが聖霊の力を受けることによって福音の宣教を開始したという教会の原点を示すものです。それはまた、神の働きは人間の思いや計らいを超えて起こるという信仰告白でもあります。

青山学院は、いまから146年前、米国のメソジスト教会の宣教師らによってその源流が築かれました。それ以来、メソジスト教会との深い関わりのなかで学院が形成されています。

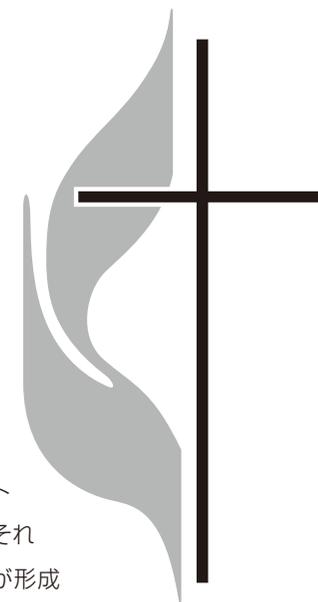
青山キャンパスのガウチャー記念礼拝堂ロビーには、このシンボルをデザインした大きなステンドグラスが掲げられています。

今年度の主題聖句

平和を尋ね求め、追い求めよ。(詩編 第34編 15節)

礼拝動画配信は以下のサイトで

https://www.aoyamagakuin.jp/post_consistency/todaysbible



今週の聖句

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。」(ヨハネによる福音書 第3章16節)

復活節第3週

解説：この世を愛する神。これが聖書の伝える神の最大の特徴です。しかも神の独り子イエス・キリストを犠牲にするほどに、神はこの世を愛し続けています。愛するとは、相手の苦しみや悲しみや喜びすべてを引き受ける覚悟のことです。いま世界は不安と恐怖と悲しみに包まれています。この苦難をご自分のものとして引き受け、いままさに共に苦しめられているのが聖書の示す神です。

復活節第4週

「主に依り頼み、その偉大な力によって強くなりなさい。」(エフェソの信徒への手紙 第6章10節)

解説：自分の力に依り頼む人が強い人で、神に依り頼む人は弱い人と考えられがちです。しかし聖書はその逆を教えます。謙虚な人は自分を知れば知るほど、自分の愚かさや弱さや儂さに気づいていきます。自分一人で生きているのではないことに思いを馳せます。とくに自分の力ではどうすることもできない状況下では、神が共にいますという信仰が何よりも大きな力となって人を強く立たせていくのです。

復活節第5週

「わが子よ、父の諭しに聞き従え。母の教えをおろそかにするな。」(箴言 第1章8節)

解説：親子関係は時代や文化によって異なります。親子関係が上手くいかないケースもあります。しかし聖書は、親には子どもらにどうしても伝えなければならないものがあり、親から子へ、子から孫へ渡し続けねばならない糧があることを教えます。5月第二日曜日は母の日です。日本では、青山学院にいた宣教師によってキリスト教行事として伝えられました。さて、あなたはどんな糧を受け取って生きているのでしょうか。青山学院はどのような糧を次世代に渡していくのでしょうか。

5月1日(金)

説教 高砂 民宣
(大学宗教主任)

前 奏

招 詞

讃美歌 (灰色) 404(1節)

聖 書 ヨハネ 3:16
(新167頁)

説 教 「キリスト教の真髄」

祈 禱

後 奏

5月4日(月)

説教 伊藤 悟
(大学宗教主任)

前 奏

招 詞

讃美歌 (茶色) 316(1,2節)

聖 書 マタイ 4:1~11
(新4頁)

説 教 「私たちを惑わすもの」

祈 禱

後 奏

5月5日(火)

説教 左近 豊
(大学宗教主任)

前 奏

招 詞

讃美歌 (茶色) 312(1節)

聖 書 イザヤ 43:18,19
(旧1131頁)

説 教 「新しい芽生え」

祈 禱

後 奏

5月11日(月)

説教 塩谷 直也
(大学宗教部長)

前 奏

招 詞

讃美歌 (灰色) 460(1,2節)

聖 書 ローマ 11:13,14
(新290頁)

説 教 「ねたみの効用」

祈 禱

後 奏

5月12日(火)

説教 高砂 民宣
(大学宗教主任)

前 奏

招 詞

讃美歌 (灰色) 505(1,2節)

聖 書 箴言 1:8
(旧990頁)

説 教 「父の諭し、母の教え」

祈 禱

後 奏

5月13日(水)

説教 左近 豊
(大学宗教主任)

前 奏

招 詞

讃美歌 (茶色) 312(1節)

聖 書 イザヤ 46:3,4
(旧1137頁)

説 教 「負われて見た美しさ」

祈 禱

後 奏

5月6日(水)

説教 島田 由紀
(大学宗教主任)

前 奏

招 詞

讃美歌 (茶色) II1(1節)

聖 書 Iコリント 12:26
(新316頁)

説 教 「共に苦しみ
共に喜ぶ一つの体」

祈 禱

後 奏

5月7日(木)

コンテンツ・ディレクター
塩谷 達也

聖 書 マタイ 5:1~10
(新6頁)

メッセージ

「幸を選択する力」

シュー・土戸 ポール
(学院副院長・大学宗教主任)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

5月8日(金)

説教 大島 力
(学院宗教部長・大学宗教主任)

前 奏

招 詞

讃美歌 (灰色) 57(1,2節)

聖 書 マルコ 4:35~41
(新68頁)

説 教 「時代の嵐の中で」

祈 禱

後 奏

5月14日(木)

説教 森島 豊
(大学宗教主任)

前 奏

招 詞

讃美歌 (灰色) 452(1,2節)

聖 書 詩編 55:23
(旧889頁)

説 教 「ゆっくりでいいんだよ」

祈 禱

後 奏

5月15日(金)

説教 福嶋 裕子
(大学宗教主任)

前 奏

招 詞

讃美歌 (茶色) II1(2節)

聖 書 詩編 112:4
(旧953頁)

説 教 「夜は寝よう。
光を心に灯して。」

祈 禱

後 奏

聖書(旧):旧約聖書
聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21
讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編



新型コロナウイルスの影響により、ネット上での簡略型の礼拝を配信しております。予告なく内容が変更になる場合があります。ご了承ください。